

大路農泊推進情報

令和元年 10 月 22 日

第 13 号

(一社) みつおおじ

【イベント報告】

去る 10 月 19 日（土）に旧小橋邸（中山）の一般見学会・大路焼の展示と「のんびりクラブ」さんとの合同イベント（黒豆収穫イベント）を実施しました。総勢約 60 名の参加。

あいにくの小雨模様でしたが、黒豆刈り取りは圃場で、豆もぎは公民館で行うことができました。一方、旧小橋邸では大路焼の壺や釣灯笼（市文化財）を 7 点展示し、改めて大路焼のすばらしさを認識していただきました。来ていただいた方の中には、丹波焼（大路焼・立杭焼）を永年研究調査されている前丹波古陶館研究員の O 先生、当日は立杭の陶器祭りにもかかわらず店を閉めて来られた H 氏・K 氏の陶芸家の方々、そして福知山公立大学 N 教授にもお越しいただき、大路焼と立杭焼の関わり合いについて詳しく説明を聞くことができました。約 400 年前の大路焼は備前岡山の武士が妻と長男吉兵衛を連れ陶業のため野瀬に移り住んだという。その焼物は大路から立杭へと流れ（吉兵衛作）が続いたと考えることができると聞きました。

一堂に集めた大路焼を多くの専門家に見ていただき、ある壺は見る角度により群青色の発色が見られ大変希少価値があると言われ、驚きとともにより深く大路焼についてすばらしさを感じることができました。見学者からは、これほどの大路焼の見学会は一度もなかったので、ぜひ今後も開催してほしいと懇願されました。





【旧小橋邸の今後の活用について】

8月24日に見学会を行ったときに参加者の皆さんから下記の活用提案がありました。今後、参考にしていきたいと思えます。

- ①シューベルティアーデの街角コンサート
- ②夕暮れコンサート
- ③雅楽の演奏
- ④素人一芸発表会
- ⑤日本古来の楽器の演奏会
- ⑥やきもの、古美術展示とか新人の作品展
- ⑦丹波ひなまつり
- ⑧古丹波 大路焼展示会
- ⑨文化作品展とコーヒーサロン
- ⑩お茶会、お琴と尺八演奏会
- ⑪お正月の初会、百人一首かるた会（大人・子ども達） 等

【龍谷大学大学生との農業体験交流について】

9月17日・19日に龍谷大学農学部10名の学生と引率先生の11名で、大路の魅力発見をテーマに地域の方たちへの聞き取り調査などを、みつおおじの6名とともに行いました。学生たちは農業について関心があり、実際に1町ほど野菜作りしている農家さんや大路内で事業している店舗を回り、貴重な体験談や大事な心構えを聞き熱心に学習していました。

また、10月11日には再度農業体験したいと2名の学生が訪れてくれました。みつおおじの私たちも今の若者の考え方も聞くことができ、有意義な交流ができました。大路に魅力を感じてもらったかなあ～



